

創造チャレンジ 2021 ものづくりコンテスト ―令和の便利グッズ― 応募要項

学生の皆さんにもものづくりを楽しんでもらうことを目的にもものづくりコンテストを実施します。今回のテーマは令和の便利グッズとします。現在、社会が Society5.0 へ変化している真ただ中であり、スマートウォッチで心拍数が測れて健康が管理できたり、お掃除ロボットが自動でお掃除をしてくれたりするのはもはや普通のことです。最近では、帰宅の際に家に近づくとも自動的にエアコンがついたり、いろいろなものが便利になっており、これからますます便利になっていくことが予測されます。そこで、これからの時代に、こんなのがあったら便利だなと思うグッズを考えて作製してもらいたいと思います。

コンテストへ応募される方は応募用紙にアイデアやコンセプトを記入し、事務局総務・企画チームへ提出してください。はじめに書類審査を行い、審査を通過したグループには、提出書類の中で申請いただいた部材を交付します（予算の範囲内であれば後日追加発注することも可能とします）。その後、作品を製作してもらいます。製作には教員の支援を受けることも可能です。製作期間は9月末までとし、10月上旬に本審査を行います。審査の結果、優秀な作品は表彰いたします。また受賞グループには、学外のコンテストへの参加を支援します。

■ 応募対象

システム科学技術学部 および 研究科 全学生

■ 応募方法

応募用紙と購入物品リストに必要事項を記入のうえ、本荘キャンパス事務局総務・企画チームに提出してください。

なお、購入物品リストは記入例にしたがって記入してください。

（応募用紙や記入例は、創造工房の web ページからダウンロードできます）

■ 応募締切

2021年 6月 18日(金) 17:00 必着

■ 作品仕様

✓ 条件 : 新しいアイデアを含んだ便利グッズであること

✓ 製作費用 : 上限 10,000 円(ただし、費用のかからないものは自由に利用してよいです)

製作費用の実費を補助します。必要物品リストに必要物品を記入して提出して下さい。

■ 利用可能な設備およびパーツ

創造工房に備え付けの PC や加工機、工具類は利用可能です(3D プリンター、CNC レーザー加工機、大型プリンター、ドリル、バンドソー、はんだ、PIC ライター、電源装置など)。また創造工房に備え付けの部材も利用して構いません。詳しくは創造工房 HP

<http://www.akita-pu.ac.jp/system/sozokobo/Facility.html>

で確認してください。なお、創造工房を利用する場合は、ライセンスカードが必要です。

■ スケジュール

5月19日 18:00	: 応募説明会(K316 教室)
6月18日	: 応募締切
6月下旬	: 書類審査
7月から9月末	: 製作期間(購入物品が届きしだい製作を開始できます)
10月8日 17:00	: 作品提出期限(作品の提出先:創造工房2階セミナー室)
11月上旬	: 結果発表

■ 審査基準

デザイン、技術、実用性を総合的に判断します。全作品に対して審査員の講評を返却します。

■ 賞

最優秀賞:図書券 5,000 円分 優秀賞:図書券 3,000 円分

※ 副賞として学外のコンテストに参加する場合の資金(試作にかかる実費(上限 5,000 円)ならびに旅費)を援助します。

ただし、副賞の有効期限はコンテストの翌年度までとします。

■ 問合せ先 本荘キャンパス事務局 総務・企画チーム